

別所公春まつり献詠歌

入 選 (順不同)

城跡を見あげやすらぐ新駅舎ゆるりゆるりと再建めざす

(三木市 中嶋 すみ子)

電車の音やさしく聞こゆ城跡に街を見守る城主の御霊

(加西市 垣内 啓子)

親子づれ卒園式のにぎやかさ長治公も目を細めおり

(三木市 阿部 素子)

干し殺し城も命も奪われど別所の威徳今も語られ

(神戸市 田中 正人)

君の影訪ねて登る木漏れ日の丘静まりて初せみの聲

(三木市 横山 信子)